

説苑



昭和十四年度道路改良費豫算決る

K 生

昭和十四年度道路改良費豫算は時局の影響並災害対策豫算等の壓迫を受け一時著しく悲觀状態に置かれたるも道路改良事業の重要性と首脳部の奮闘並銃後の熾烈なる熱望とに依り現在の状態に於ては先づ／＼辛抱せざるを得ない所に落ちついた。多年の懸案であつた關門隧道と國道繼續費が新に四路線認められたことは路政の爲に祝福せざるを得なう。

一、十四年度道路改良關係豫算總額は一一、六六二、五九

四圓であつて之を前年度當初豫算額一一、九二五、〇〇〇圓に比較すれば二六二、四三六圓を減少するも同年度實行豫算額一〇、一八四、〇一九圓に比較すれば一、四七八、五七五圓の増額となる。

二、國道改良繼續費として新規に認められたるもの關門隧道外四路線此の事業費總額二四、二〇〇、〇〇〇圓にして關門隧道は一七、〇〇〇、〇〇〇圓十ヶ年繼續事業一號國道神奈川縣足柄下郡温泉村―沼津市間は一、八〇〇、

〇〇〇圓、二號國道山口縣吉敷郡嘉川村—下關市間は二、一〇〇、〇〇〇圓、三號國道大分縣速見郡中山香町—別府市間は一、八〇〇、〇〇〇圓、二三號國道高松市、丸龜市間は一、五〇〇、〇〇〇圓何れも六ヶ年繼續事業である。

かくて昭和十一年度に始めて國道繼續費が認められて以來これで繼續箇所は二十二箇所となり總額六二、八五九、三九三圓となつた。

三、特殊國道は三〇〇、〇〇〇圓、府縣道補助費は三、五六三、三八四圓、單年度國道改良費は事業費二、八七三、

一〇四圓である。是等の事業は軍事施設、飛行場、軍需工場、鑛山、産業開發等時局に即し最も緊急を要するものから着手せらるゝ見込である。此の外沖繩縣振興の爲に一八五、〇〇〇圓、鹿兒島縣大島郡振興の爲に六三、〇〇〇圓認められたのである。

只寔に遺憾に堪へなかつたのは道路舗裝費が削除せられたことであるが道路舗裝の緊急なことは議論のないところなので來年度に於ては捲土重來其の主張を貫徹せんことを期して止まぬ。

府縣道路管理上の責任と交通上の注意義務

梅田三郎平

一、はしがき

昭和八年十一月六日高知縣高岡郡越知町野老山地内の府縣道高知松山線上に於て貨物自動車が路側の石垣を崩壞し

谷底へ墜落した事實がある、その際道路の石垣が同時に崩壞したる爲自動車所有者は道路の石垣工法に不備があつたから石垣が自動車の重量に絶え兼ねて崩壞したのであつて